

安全データシート



製品名 : マグナ 88
更新日 : 2017-04-10
製品番号 :

ページ : 1/10
最終改訂日 : 2019-09-19
SDS-ID : GB-EN/5.0

第 1 章 : 製品及び会社情報

1.1. 製品情報

商品名 : マグナ 88
容器サイズ : D: 0,062"/1,6 mm

1.2. 物質または混合物質に関連する用途

用途 : はんだ付け材料

1.3. 安全データシートの提供者の詳細

供給者 : EU 輸入者

製造者

ITW PP & F Korea Limited.
13thFl.,Unit B,PAX Tower609 Eonju-ro,Gangnam-gu
Seoul,Korea 06108
Tel:+82-2-2088-3560 Fax:+82-2-513-
www.magnagroup.com

詳しい情報は以下から入手できます :

magna@magnagroup.com

安全データターの担当著者

SDS_info@dhigroup.com

日本国内 輸入元

株式会社エクシード
テクニカルカスタマーセンター :
TEL : 046-286-5855 FAX : 046-286-5857
神奈川県愛甲郡愛川町中津 3503-8 番地

1.4. 緊急時の電話番号

緊急時は救命センターの緊急番号で医師/救命士を呼んでください。

安全データシート

製品名：マグナ 88
更新日：2017-04-10
製品番号：

ページ：2/10
最終改訂日：2019-09-19
SDS-ID：GB-EN/5.0

第 2 章：危険有害性の確認

2.1.物質または混合物の分類

CLP: 呼吸器感作性 1;H334
皮膚感作性 1;H317

2.2.ラベル要素

固体金属および合金は、市場に出される形態で人の健康や環境に危険を及ぼさない場合、危険ラベルは必要ありません。ラベルに記載されるはずの情報は、ここに示されています。



危険

内容： エチレンジアンモニウムジクロライド

H317 アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。

H334 吸入するとアレルギーや喘息の症状、呼吸困難を引き起こす可能性がある。

P261 ガス、ヒューム、蒸気、スプレーを吸い込まないようにすること。

P280 保護衣、手袋、目および顔の保護具を着用すること。

P304 + P340 吸入した場合新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい状態を保つこと。

P333 + P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合。医師の診断 / 手当てを受けること。

P342 + P311 呼吸器系の症状が出た場合。毒物センターまたは医師に連絡すること。

P501 内容物 / 容器を地域の規則に従って廃棄すること。

2.3.その他の危険有害性

PBT/vPvB: 本製品は PBT 物質、vPvB 物質を含んでいません。

その他 溶接ヒュームの長期又は反復ばく露により、肺及び呼吸器系に障害を与えるおそれがある。融点以上に加熱すると金属酸化物が発生し、吸入すると金属ヒューム熱を起こすことがある。症状は、震え、発熱、倦怠感、筋肉痛である。

安全データシート

製品名 : Magna 88
更新日 : 2017-04-10
製品番号 :

ページ : 3/10
最終改訂日 : 2019-09-19
SDS-ID : GB-EN/5.0

第 3 章 : 組成・成分情報

3.2.混合物

CLP:

<u>%</u>	<u>CAS-NO.:</u>	<u>EC-NO.:</u>	<u>REACH 規則 NO.:</u>	<u>化学名:</u>	<u>危険有害性 の分類:</u>	<u>注意事項:</u>
90-100	7440-31-5	231-141-8	-	錫	-	
1-5	7440-22-4	231-131-3	-	銀	-	
0-4	123-99-9	204-669-1	-	アゼライン酸	皮膚刺激性 2;H315 眼刺激性 2;H319	
0-2	333-18-6	206-369-6	-	エチレンジアミン 二塩酸塩	急性毒性 4;H30 皮膚刺激性 2;H315 眼刺激性 2;H319 皮膚感作性 1;H317 呼吸感作性 1;H334 STOT SE 3;H335	
0-2	557-66-4	209-182-8	-	塩化エチルアンモ ニウム	皮膚刺激性 2;H315 眼刺激性 2;H319 STOT SE 3;H335	

注釈:

注釈 : この物質には暴露限界が設定されています。

安全データシート

製品名：マグナ 88
更新日：2017-04-10
製品番号：

ページ：4/10
最終改訂日：2019-09-19
SDS-ID：GB-EN/5.0

第 4 章:応急処置

4.1.応急処置の説明

<u>吸入した</u>	はんだ蒸気を吸入すること。空気の新鮮な場所に移動し、安静にすること。 喉の炎症または咳が続く場合：医師の手当てを受け、この説明書を持参すること。
<u>皮膚接触</u>	汚染された衣服を脱ぎ、皮膚を水で十分に洗浄すること。
<u>目に入った場合</u>	目をこすらないこと。粉塵を上げる作業中に炎症が起きた場合は、多量の水で少なくとも 15 分間洗い流してください。
<u>誤飲</u>	製品の形態上、ありえない。

4.2.急性及び遅発性の最も重要な症状及び影響

<u>症状・影響</u>	一部の金属酸化物の粉塵やヒュームにさらされると、4~12 時間でインフルエンザ様の症状を呈する金属ヒューム熱を生じることがある。健康への影響および症状に関する詳細な情報については、第 11 項を参照してください。
--------------	--

4.3.即時の治療と処置の必要性 対症療法で治療する。

第 5 章:火災時の処置

5.1.消火剤

消火剤： 周囲の材料に適した消火剤を使用する。

5.2.物質または混合物から生じる特別な危険性

特有の危険有害性： 火災時、健康に有害なガスが発生することがある。

5.3.消防士へのアドバイス

消防士用保護具： 消火活動のための呼吸保護の選択：職場に表示されている一般的な火災予防措置に従うこと。

第 6 章:漏出時の措置

6.1.個人的な注意事項、保護具、緊急時の対応について

個人的な注意事項

この安全データシートに記載されている安全な取り扱いのための注意事項に従ってください。

6.2.環境に関する注意事項

環境関連

本製品は自然界に投棄せず、回収・運搬すること。自治体との取り決めに従って回収する。

安全データシート

製品名：マグナ 88
更新日：2017-04-10
製品番号：

ページ：5/10
最終改訂日：2019-09-19
SDS-ID：GB-EN/5.0

6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び機材 浄化の方法

該当事項はない。

6.4. 他のセクションへの参照

参考文献

個人用保護具については、第 8 項を参照。
廃棄物処理については、第 13 項を参照してください。

第 7 節：取り扱いおよび保管上の注意

7.1. 安全な取り扱いのための注意事項

安全な取り扱い方法 はんだ付けするとき。蒸気を吸入しないこと。化学的な衛生習慣を守る
こと。

技術的な対策 特に注意することはありません。

技術的な注意事項 はんだ付けをする場合。機械的な換気が必要な場合があります。

7.2. 安全な保管のための条件 (非互換性を含む)

安全性に関する技術的対策 特別な注意事項はない。

保管条件 乾燥した場所に密閉したオリジナルの容器で保管する。

7.3. 特定の最終用途

具体的な用途 はんだ付け材料

第 8 章：露出管理 / 個人保護

8.1. 制御パラメーター

職業的な露出時間限界値：

<u>CAS-No:</u>	<u>化学名:</u>	<u>As:</u>	<u>暴露限界値</u>	<u>タイプ:</u>	<u>注意事項:</u>	<u>参照:</u>
7440-22-4	銀、merallic	-	0.1mg/m3	TWA	-	EH40
-	錫化合物、 無機物(SnH4 は除く)	Sn	2mg/m3	TWA	-	EH40
<u>注意事項:</u>	-	-	4mg/m3	STEL	15 分	
						EH40:EH40/2005
<u>DNEL/PNEC</u>						情報がありません

安全データシート

製品名：マグナ 88
更新日：2017-04-10
製品番号：

ページ：6/10
最終改訂日：2019-09-19
SDS-ID：GB-EN/5.0

8.2. 露出コントロール

技術的対策	はんだ付けをする場合。十分な換気を行うこと。作業暴露限界値を遵守し、粉塵やヒュームの吸入の危険性を最小限にすること。
個人用保護具	個人用保護具は、CEN 規格に基づき、個人用保護具の供給元と協議の上、選択する必要があります。 はんだ付けする場合。目、皮膚、呼吸器系を保護するため、専用のはんだ付け装置を使用する。
衛生対策	取扱い後は手を洗うこと。汚染された衣類を交換すること。
環境暴露管理	使用できません。

第 9 章：物理的及び化学的性質

9.1. 基本的な物理的・化学的特性に関する情報

外観	金属または metallic
臭気	無臭
融点 / 凝固点	221°C
相対密度	7,465
溶解性	水に不溶
9.2. その他の情報	関連なし

第 10 章 安定性及び反応性

10.1. 反応性

反応性 特になし。

10.2. 化学的安定性

安定性 通常の温度条件および推奨される使用方法において安定である。

10.3. 危険有害な反応の可能性

危険な反応 特になし。

10.4. 避けるべき条件

避けるべき条件 特になし。

10.5. 混触禁止物質

混触禁止物質 水、湿気。酸との接触は避ける。

10.6. 危険有害な分解生成物

危険有害な分解 通常の条件下では発生しない。

安全データシート

製品名：マグナ 88
更新日：2017-04-10
製品番号：

ページ：7/10
最終改訂日：2019-09-19
SDS-ID：GB-EN/5.0

第 11 章：有害性情報

11.1. 毒性学的影響に関する情報

<u>急性毒性（経口）</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準に合致していない。
<u>急性毒性（経皮）</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準に合致していない。
<u>急性毒性（吸入）</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準に合致していない。
<u>皮膚腐食性 / 刺激性</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準に合致していない。
<u>眼に対する重篤な損傷・刺激性</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準に合致していない。
<u>呼吸器感作性または皮膚感作性</u>	アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性がある。吸入するとアレルギーや喘息の症状、呼吸困難を引き起こす可能性がある。
<u>生殖細胞変異原性</u>	入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致していません。
<u>発がん性</u>	入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致していません。
<u>生殖毒性</u>	入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致していません。
<u>STOT - シングル露出</u>	入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致していません。
<u>STOT - 連続による露出</u>	入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致していません。
<u>毒物 - 繰り返しの暴露</u>	入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致していません。
<u>吸引の危険性</u>	入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致していません。
<u>吸入</u>	融点以上に加熱すると金属酸化物が発生し、これを吸入すると金属ヒューム熱を起こすことがある。症状は、震え、発熱、倦怠感、筋肉痛などである。
<u>皮膚接触</u>	含有する。フラックス(酸)を含む。刺激する可能性がある。
<u>目接触</u>	含有する。フラックス(酸)。刺激性があり、赤みや痛みを感じる場合があります。
<u>誤飲</u>	製品の形態上、起こり得ない。
<u>具体的な効果</u>	はんだ付け用ガスに長時間または繰り返しさらされると、肺や呼吸器系に障害を与える可能性があります。

12 章：環境影響情報

12.1. 毒性

生態毒性 環境に対する危険有害性はない。

12.2. 残留性および分解性

分解性 本製品は主に無機化合物で構成されており、生分解性はない。本製品に含まれる残りの物質の分解性については、利用可能なデータがない。

12.3. 生体蓄積性

生体蓄積性 生物濃縮性に関するデータはない。

安全データシート

製品名：マグナ 88
更新日：2017-04-10
製品番号：

ページ：8/10
最終改訂日：2019-09-19
SDS-ID：GB-EN/5.0

12.4.土壌中での移動性

移動性 データなし。

12.5.PBT および vPvB 評価結果

PBT/vPvB： この製品は PBT および vPvB 物質を含んでいません。

12.6.その他の有害事象

その他の副作用 特になし。

第 13 章: 廃棄上の注意

13.1.廃棄物の処理方法

廃棄物および残滓は、地方自治体の要求に従って処分する。

残渣からの廃棄物 EWC-コード：12 01 13

第 14 章：輸送上の注意

本製品は、IMDG コード、IATA-DGR、ADR/RID の危険物としての規制は受けない。

14.1.国連番号 UN-No： 規制対象外

14.2.国連輸送名

適切な出荷名： 規制対象外

14.3.輸送の危険性クラス

クラス： 規制対象外

14.4.包装グループ

PG： 規制対象外

14.5.環境に対する危険性

海洋汚染物質： 規制対象外

環境負荷物質： 規制対象外

14.6.ユーザーへの特別な注意事項

特別な注意事項： 規制対象外

14.7.MARPOL 附属書 II および IBC コードに従った積荷輸送

積荷で輸送： 規制対象外

安全データシート

製品名 : マグナ 88
更新日 : 2017-04-10
製品番号 :

ページ : 9/10
最終改訂日 : 2019-09-19
SDS-ID : GB-EN/5.0

第 15 章 : 規制情報

15.1. 物質または混合物に特有の安全、健康、環境に関する規制/法律

特別な規定

原則として、18 歳未満の方は作業しないでください。

この製品を使用することはできません。使用者は、適切な作業手順を慎重に指導する必要があります。

本製品の危険な特性および必要な安全上の注意事項をよく理解してからご利用ください。

国家規制

欧州議会及び理事会規則(EC) No 1907/2006

2006 年 12 月 18 日 化学物質の登録、評価、認可および制限 (REACH) に関する指令 1999/45/EC を改正し、欧州化学品庁を設立、理事会規則 (EEC) No 793/93 および委員会規則 (EC) No 1488/94、ならびに理事会指令 76/769/EC および委員会指令 91/155/EC、93/67/EC、93/105/EC および 2000/21/EC を改正とともに廃止するものです。

物質および混合物の分類、表示および包装に関する 2008 年 12 月 16 日付欧州議会および理事会規則 (EC) No1272/2008、指令 67/548/EEC および 1999/45/EC を改正および廃止、ならびに規則 (EC) No1907/2006 を改正。

2002 年健康有害物質管理規則 (S.I 2002 No.

2677) を改正しました。

EH40/2005、労働環境暴露限界値 2005、改訂版。

1999 年労働安全衛生管理規則 (SI 1999 No.

3242) を改正しました。

廃棄物リスト (英国) (改正) 規則 2005.(SI 2005 No. 895) を参照。

15.2. 化学物質安全性評価

CSA の声明

化学物質安全性評価を行っていない。

第 16 章 : その他の情報

使用者は、適切な作業手順を指示され、この説明書の内容を熟知している必要があります。使用上の制限については、15 項を参照してください。

以下の項目は、修正または新規の記述が含まれています : 2,3,8,11,15,16,

Magna Welding Alloys TW PP & F Korea LIMITED

13th Fl., Unit B, PAX Tower ,

609,Eonju-ro,Gangnam-Gu, Korea 06108

TEL : +82-2-2088-3560 FAX :+82-2-513-3567

Web サイト : www.magnagroup.com

安全データシート

製品名 : マグナ 88
更新日 : 2017-04-10
製品番号 :

ページ : 10/10
最終改訂日 : 2019-09-19
SDS-ID : GB-EN/5.0

Magna 商標は、ITW Inc.の著作権正であり、ITW PP & F Korea Limited のライセンスに基づき使用されています。

安全データシートで使用されている略語と頭字語について PBT = Persistent, Bioaccumulative and Toxic (難分解性、生物蓄積性、毒性)
vPvB = 非常に難分解性で非常に生物濃縮性が高い

追加情報 規則 (EC) No. 1272/2008 に従った分類、計算方法

Hステートメントの文言

H302	飲み込むと害がある
H315	皮膚に刺激を与える
H317	アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります
H319	重篤な眼刺激
H334	吸入するとアレルギーや喘息の症状、呼吸困難を引き起こす可能性がある
H335	呼吸器に刺激を与えるおそれがある

このデータシートに記載されている情報は、当社の現在のデータを表しており、製品が所定の条件下で、パッケージおよび/または技術指導資料で指定された用途に従って使用される限り、信頼できるものです。本製品を他の製品と組み合わせて使用する場合、または他のプロセスと組み合わせて使用する場合は、使用者の責任で行ってください。

DHI - Environment and Toxicology, Agern Allé 5, DK-2970 Hørsholm, Denmark で作成されました。
www.dhigroup.com

第 17 章 : 翻訳内容について

日本国内輸入元 株式会社エクシードにより ITW PP & F Korea Limited が発行する英文 SDS を日本語に本翻訳しました正式な SDS です。